

令和7年3月定例会 代表質問・一般質問発言通告一覧

令和7年3月5日

【代表質問・一般質問】

令和7年3月5日（水）午前9時30分から（発言者5人）		
順	質 問 者	質 問 事 項
1	【代表質問】 井 田 佳代子 （日本共産党）	くらし ○ 暮らしに寄り添う施策について ・ 市として市民の暮らしへの見解は ・ 物価高騰に疲弊する市民を支援する施策は ・ 今困っている市民に支援策は届いているか ・ 2年連続の国保料引上げとなるが、就学前児童の国保料の均等割免除を 経済 ○ 市内経済の状況について ・ 市内経済の状況と見通しは ・ 物価高騰に対する中小事業所への支援策は ・ 公契約条例制定の考えは ・ 事業所実態調査実施の考えは ・ コロナ禍に実施された経済対策会議の再開が必要ではないか 環境 ○ 有機フッ素化合物について ・ 処分場からPFAS流出を止める取組と考えは ・ 活性炭の交換頻度を高めるべきでは ・ 市内農作物、土壌検査の状況は ・ 個人の井戸水から有機フッ素化合物が検出されたがこれについて見解は ・ 有機フッ素化合物について市として正確な情報を市民に提供する考えは

2	【代表質問】 種 清 喜 之 (民政会)	予算 ○ 令和7年度当初予算について ・ 令和7年度当初予算の概要は ・ 歳出のポイントは ・ 歳入のポイントは ・ 今後の財政見通しは ・ 医の分野の主要施策は ・ 職の分野の主要施策は ○ 犀川改修関連整備事業について ・ 犀川改修関連整備事業の概要は ・ 物部大橋の解体撤去事業について 公共交通 ○ 公共交通の現状と今後について ・ あやバス20周年記念事業の概要は ・ 綾部市地域公共交通計画の進捗状況は ・ あやバスの現状と後は ・ あやバスに対する市民の声は ・ デマンド交通など新たな公共交通システムの可能性は ・ 綾部市地域公共交通計画の中間点（令和9年度）の見直し計画について
3	【代表質問】 梅 原 哲 史 (創政会)	当初予算 ○ 令和7年度当初予算について ・ 「住」の分野での主要な施策は ・ 「教育・情報発信」の分野での主要な施策は ・ 「防災・減災」の分野での主要な施策は 多文化共生 ○ 多文化共生社会の構築について ・ 外国人住民増加に伴う地域共生について ・ 外国人労働者数の雇用状況は ・ 外国人を雇用する事業所の支援の必要性は ・ 自治会運営に関する意見や苦情の状況は ・ 外国人住民の課題に対応する担当課の新設は 教育 ○ 小規模特認校制度の導入について ・ 教育行政の一年間の評価は ・ 令和7年度教育行政の方針は ・ 小規模特認校制度の導入について ○ 平和教育の推進について ・ 本市における平和教育の内容は ・ 綾部市遺族会との連携強化による平和学習の推進について

4	【一般質問】 本 田 文 夫 (民政会)	産業・林業 ○ セルロースナノファイバーの活用について ・ セルロースナノファイバーの活用についての検討は ・ 市内の森林資源を活用し、セルロースナノファイバーの生産を地域産業として計画しては ・ 国や府の補助金を活用しセルロースナノファイバーの研究開発や事業化を進める企業・団体を綾部市へ誘致しては 農政 ○ 農業経営の第三者継承について ・ 農業経営の第三者継承の現状は ・ 農業経営の第三者継承の今後の課題は ・ 農業経営の第三者継承の支援の取組は 地域振興 ○ 西部地域振興支援センターについて ・ 西部地域振興支援センターの正式名称は ・ 業務の内容及び職員配置は 消防 ○ 西部地域消防防災拠点施設について ・ 西部地域消防防災拠点施設の正式名称は ・ 完成日・竣工式の時期は ・ 職員配置・出動体制は ○ 消防団員の条例定数について ・ 現在の消防団の車両保有数は ・ 条例定数及び充足率は ・ 条例定数の変更計画は ・ 各分団の部・班の再編計画は
5	【一般質問】 中 島 祐 子 (みらいのあやべ)	予算 ○ 令和7年度当初予算について ・ こども・子育て支援関連機能の移転・集約の内容と周知は ・ 市民交流の場として社会教育施設の利用料支援を ・ 過疎債のソフト事業の活用について ・ デジタル人材の確保について ・ 学校体育館の空調整備に向けた取組は ・ 長期避難を想定した資機材の整備は ・ 原発災害避難の実効性向上を 環境 ○ 有機フッ素化合物（P F A S）対策について ・ 産業廃棄物処理施設の現状と今後の施設管理の見通しは ・ 観測用井戸水のP F A S測定を求めるべきでは ・ 農林水産省による試験研究の進捗は ・ 京都府による河川水質検査の予定は ・ 放流水対策の進捗は

【一般質問】

令和7年3月6日（木）午前9時30分から（発言者4人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
6	片 岡 英 晃 （民政会）	労働 ○ 賃金動向について ・ 市内事業所の賃金の状況は ・ 市内事業所の賃上げに対する意識は ・ 労務費の価格転嫁の状況は ・ 関係機関と連携し、労務費の価格転嫁をより推進する必要があるのでは 商工 ○ 中小企業の支援について ・ 当初予算における中小企業への支援は ○ ものづくり企業振興補助金について ・ 創設の経過とこれまでの利用実績は ・ 制度が利用できる業種等の見直しの検討は 農林 ○ 有害鳥獣対策について ・ 被害の現状と捕獲の状況は ・ 有害鳥獣駆除への支援は ・ ジビエの活用状況は ・ 事業者への支援が必要では 地域振興 ○ 地域おこし協力隊の活用について ・ 現在の活動状況は ・ 令和7年度、新たに募集する内容は ・ 期待される効果は	

7	塚 崎 泰 史 (日本共産党)	保育 ○ 人口減少における保育の現状と課題について ・ こども基本法の目的と保育園等を取巻く状況は ・ 本市の園児入所や保育士確保の状況は ・ 保育士の確保が困難になっている保育園等への支援は ・ 人口減少のもとでも、保育園等は子育て支援のみならず地域に根付いた不可欠の社会基盤と考えるが、市長の見解は ○ 副食費への物価高騰対策について ・ 物価高騰による副食食材費への影響は ・ 保育所保育指針における給食を始めとした食育とは ・ 保育園等副食費支援事業費を増額し、物価高騰の影響を受けることなく子どもたちに豊かな給食を 防災 ○ 災害から命を守る個別避難計画について ・ 近年の自然災害の特徴及び個別避難計画の目的と策定の意義は ・ 避難行動要支援者名簿数と個別避難計画策定の進捗と課題は。今後の方向性は ・ 難病や医療的ケアが必要等の優先度の高い方の現状把握と電源確保等の災害時対応は ・ 「福祉避難所の確保・運営ガイドライン（内閣府）」による本市の取組の現状と課題は
8	渡 辺 弘 造 (創政会)	農業 ○ 米価高騰について ・ 今の米価高騰に対する市の分析は ・ 稲作農家の現状をどのように考えておられるか ・ コメの需要に供給が追いついていない状況が始まっているのではないかと考えるが市の見解は ・ 政府備蓄米放出は米価安定に繋がるのか ・ 政府備蓄米放出は稲作農家の生産意欲をそぐ事に繋がらないか ○ 農業対策について ・ 本市の農林業センサスの総農家数の推移は ・ 地域計画の策定状況は ・ 今後の本市の農業対策は

9	藤岡康治 (民政会)	農業 ○ 農業振興地域について ・ 農振地域の現状と今後の見直しについて ・ 地目変更による地域活性化と財政効果について ・ 都市計画区域の区域区分が廃止されたが、何が変わったのか ・ 他市では6次産業化や農家民宿の推進を妨げている事例もある。 - 農振法の規制について ・ 農地を継いだ人が容易に農地転用でき、自由に活用できるようにすることが、まちづくりに不可欠では ○ 小規模農業者の農業振興策やパイプハウス農業について ・ 特産館や彩菜館に出荷されている人数の把握は ・ パイプハウス導入による利点と安定生産について 観光 ○ 天文館パオについて ・ 経年劣化した内装・展示物の改修や、天文機器など新情報の更新・新設の予定は ・ 屋外広場や外装は改修されたが、その周辺の森や遊具の整備予定は ・ 来場者向け情報発信ツールとしてSNSの活用は ・ 子ども向け工作の新しいアイデアや高度な工作セットなどの提供は ・ 特別観望会イベントを実施されたが状況は ・ あやバス等とのイベントを開催されたが状況は
---	---------------	---

【一般質問】

令和7年3月7日（金）午前9時30分から（発言者5人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
10	吉 崎 篤 子 （日本共産党）	地産地消 ○ 農業振興と学校給食について ・ 学校給食食材として今日までの地産地消の取組は ・ あやべ丸ごといただきます「あじわいランチ」の目的・経過・内容・今後は ・ 本市の遊休農地の実態とこれまでの対策は ・ 農業振興と学校給食に地産地消の農産物拡大のため遊休農地活用 の見解は 介護 ○ ヘルパーの人材確保について ・ 昨年の介護報酬引下げによる訪問介護事業所・利用者への影響は ・ 本市の訪問介護事業所数の推移は ・ 訪問介護事業所のヘルパーの実態は ・ 今後の訪問介護の利用の見通しは ・ ヘルパー確保のための市独自の支援は	
11	渡 辺 小百合 （公明党）	防災・減災 ○ 災害用の物資や機材の備蓄状況について ・ 全国の自治体へ備蓄状況の調査が行われたが、本市の回答は ・ 令和6年度当初予算で計上されている備蓄購入の進捗状況は ・ 令和7年度の備蓄予定計画は ○ トイレトラック整備事業について ・ トイレトラック整備事業費を計上した経緯と財源は ・ 購入予定のトイレトラックの概要は ・ 購入までのスケジュールは ・ 平時の活用と保管場所は ・ トイレトラックの維持に係る経費などの財源は 教育 ○ 小・中学校体育館への空調設備整備について ・ 小・中学校の体育館と特別教室のエアコン設置状況は ・ 暑さが理由で体育館での体育の授業に影響があったか ・ 熱中症や熱中症の疑いなどで体調不良を訴えた児童生徒はあったか。また、救急搬送された児童生徒はあったか ・ 府内の小・中学校の体育館の空調設備設置状況は ・ 本市の小・中学校の体育館の空調設備導入の考えは	

12	柳 原 秀 一 (創政会)	防災 ○ 災害ヘリポートの整備について ・ 災害ヘリポート整備の経緯について ・ 地元住民への説明と合意形成について ・ 災害ヘリポートの運用と管理について ・ 原発事故発生時の対応について ・ 消防団・自主防災組織との連携と近隣自治体との協力は ・ ドクターヘリの活用可能性について 上下水道 ○ 上下水道インフラの老朽化と維持管理について ・ 本市における上下水道管の老朽化の現状と、これまでの修繕・更新の進捗状況について ・ 今後の更新計画や、財政的な課題に対しどのように対応していくのか ・ 人口減少が進む地域での水道インフラ維持の新たな手法として、広域化の可能性などをどのように考えているのか 消防 ○ 高齢者住宅における火災防止対策について ・ 高齢者住宅の火災防止対策の現状と課題は ・ 高齢者への防火指導の強化策は ・ 住宅用火災警報器の普及促進は ・ 今後の火災防止対策の方針は
----	------------------	--

13	高 橋 輝 (創政会)	農業政策 ○ 米不足の現状について ・ 米不足をどう受け止めているか ・ 昨年なぜ米が足りなくなったのか ○ 本市の米生産量、消費量の状況について ・ 本市の米生産量、消費量の状況は ・ 京都府産米の取引価格について ・ 地元に米が残るための対策を ○ 農家の現状について ・ 認定農業者の数は、年齢構成は、農家の経営状況は ○ 今後の食糧生産体制について ・ 今後の食糧生産体制を確保するための施策は エネルギー政策 ○ 関西電力の原発敷地内乾式貯蔵施設計画について ・ 関西電力から本市に対する説明は ・ 計画内容は ○ 住民アンケートの内容について ・ 住民アンケートの結果に基づく要望書の概要は ○ 住民説明会の開催について ・ 住民説明会の開催計画の検討を ○ 今後の本市の対策は ・ 乾式貯蔵施設計画に対する今後の対応は ・ 府や市が要求している福井県並みの「同意権」を強く求めているかどうか
----	----------------	---

14	安 藤 和 明 (民政会)	地方創生 ○ 地方創生総合戦略１０年間の総括について ・ 第２期綾部市まち・ひと・しごと創生総合戦略目標年次の令和６年度末を迎えその成果・課題の総括は ・ ＫＰＩ（重要業績指標）の到達と評価検証は ○ 新しい時代における地方創生２．０について ・ 市民大学講座での山田啓二氏の問題提起の概要と綾部市の将来への対応は ・ 次期の創生総合戦略は ・ 二地域居住促進への取組は ・ 第二住民票の考え方について 大学連携 ○ 市民大学講座と大学連携の深化について ・ 京都産業大学ゼミ生の報告と市のＳＮＳ活用戦略は ・ 市の観光ＰＲにインフルエンサーの活用などは ・ 更なる大学連携と「ふるさとミライカレッジ」は 教育 ○ 教師の働きやすさと働きがいの実現について ・ 時間外勤務の現状は ・ 産休・育休の代替教員確保の現状は ・ 保護者等からの相談や過剰な苦情、不当要求の対応と学校と保護者等間の問題解決支援体制は ・ 教育委員会で専門家チームを組んでの相談体制は
----	------------------	--